

番組の特徴的場面

心が通い合う瞬間



テーマ: ブラジル・アマゾン絶滅の危機に瀕する最後の裸族に... 黒田勇樹が出会った

参加者の試練: ① アマゾンに住む言葉通じない人々と、どの方法でコミュニケーションをとるか?

② 絶滅の危機にさらされる2つの部族の運命を救うことのできるか?

試練の克服: ① 言葉が通じない相手と、ジェスチャーや絵で心を通い合わせ

② 黒田さんが積極的に関わること、2つの部族間の緊張を解く

番組展開: VTR

スタジオ

いきなり課題を与えられ、体当たりでアマゾン村へ入る、言葉通じない、壁、試行錯誤して徐々に心が通い合う

黒田さんを変えながら、体験を語り、大変だったことへの感想(言葉など)、話す、発表、"お、アマゾンから来た不便のレポート..."

2つの部族の問題から、環境破壊、身近な問題へ...

司会者の役割: 参加者から心情や感想を引き出す

問題解決型

目標: 自分が住む地域で職場体験を行い、社会で働くことの厳しさや楽しさ、やりがいを知る

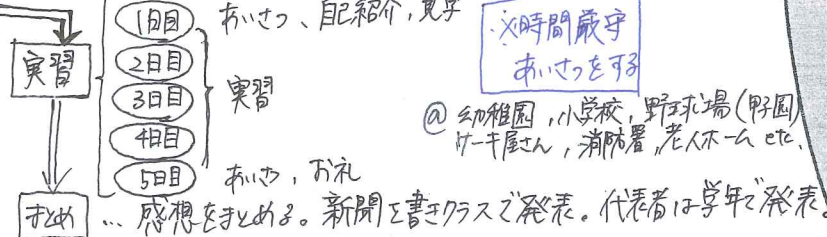
学習課題: ① 自分が住む地域の中で果たす役割について考える ② 実際の職場で働くことを通じて、「働く」ことの大変さ、やりがいについて考える。

課題の解決: 実際職場へ行き(時間厳守)、職員の人の指示に従ってまわりまわす仕事に挑戦してみる。→ 社会の厳しさ、先人の精神、トライやるワークを実施している場所には職を實習先に掲げたり、地域からの応援、連帯感、役に立、まわりまわすという自尊心

学習過程: 導入... 目標の明確化、自分はどういう所で働きたいか決定、自分のやりたいことを考える

授業のヤマ場

地域の方からの応援、仕事にやりがいを感じた時



教師の役割: 生徒の見回り活動、フォロー、實習先との連絡

番組の特徴的場面

足立区千住仲町の Before / After を見届けることができた!!

テーマ: どうすれば地震に強い町を作れるか? 避難の極意

参加者の試練: ① 地域の避難訓練の質をどう向上させるか? ② 3つの解決案の内、1つを選択し、どう実行するか?

試練の克服: ① 何が問題なのかをまず認識 ② 中学生との協力を呼び、校長先生と交渉する

番組展開: 実際の避難訓練VTR、持ち物の選別の下手さ、戦力となる若手の不参加

先生からのキーワード: ① 神戸がルール-過去の体験から学ぶ ② 中学生を戦力とする ③ パワツリレーの指導

判定: 3つの案一つ一つを、実際に試みるのか? 地域の人たちから判定

決断: 3つの案の内、おのれをいつ決断 - ②に決定

実行: 地元の中学校の校長と交渉、計画づくり

司会者の役割: みんなが普通、当然と思う発言を、実際の答えの意外性を引き出す。

社会参加型

学力目標: 大久保と西郷の教えから明治政府の目指した国家を考える。

学習課題: ① 大久保と西郷の関係性を学ぶ ② 対立構造、それを生じた原因について考える。

課題の解決: ① 2人が同じ地元であること、手紙のやりとり、最終的な意見対立へ導く ② 2人の歩んだ人生について考察

学習過程: 導入 前回の復習、写真を見せて名前を言う

発問: 同郷であり、親友だった2人がなぜ大喧嘩したのか?

グループ考察: グループ2人に立ち場を割り振り、大久保、西郷についてそれぞれ考える。

新聞社説: 当時の国内、国際的状況をふまえて社説を書く どうして? 何で? と

発表: 生徒に発表してもらい「近代化」というワードを先生は誘導したかった!

教師の役割: 「これについて考え、というのではなく、生徒自身に「なぜ?」と思わせ、自発的に考えさせるような授業の構造をつくらせている。

授業のヤマ場

好奇心がどんどんと湧く!